

農

農業人

WAZABITO

PROFILE

つきじ ゆうや
築地 裕也 さん

TSUKIZI YUYA

35歳

愛西市早尾町



1輪1輪を丁寧に育て、 癒しと元気を届ける

愛西市でカラーや花菖蒲、花ハスと季節ごとに異なる花の栽培を行う築地裕也さんは、約25アールの圃場でご両親とともに花づくりに励んでいます。就農から13年目を迎える築地さんは、ご両親が長年続けてきた家業を守りたいという想いから、農業の道に進みました。

築地さんの1日は朝の収穫作業から始まります。収穫後は花の状態を1つ1つ確認しながら選別し、丁寧に束ねて出荷します。午後はハウス内の草取りや清掃など管理作業を行い、水やりは自動化することで効率的な作業を実現しています。

冬から春にかけて出荷されるカラーは、ウェディングマーチと風花の2品種を栽培。冷暖房機器を使わず、井戸水が夏は冷房、冬は暖房の役割を果たしています。また、植え替えの必要がなく、刈り取れば翌年も花を咲かせる点も特徴です。自分のペースで作業ができ、両親と一緒に働けることが魅力」と農業の魅力を語る築地さんが何より大切にしているのは「品質」です。「誰が見てもきれいだと思える花を届けたい」と話し、厳しい基準で選別したカラーを手作業で美しく仕上げています。

「消費者の手にと取ってもらえる花を作りたい」と強い想いを込めて日々の作業に向き合う中で、カラーに黒い斑点が出る原因不明の被害に悩まされたこともありましたが、原因が分からない中でも諦めず、自ら対策を考え、農薬や消毒方法の工夫を重ねることで被害を抑えることができました。現在も発生前の予防を徹底し、安定した品質維持に努めています。「花を育てている心が癒され、元気をもらえると語る築地さん。10年後も変わらぬ品質を守り続けることが目標です。「花に触れることで、癒しと元気を感じてほしい」という築地さんの温かい想いが、1輪1輪の花に込められています。



▶ハウス内で作業をする築地さん



▶栽培しているカラー